

令和2年度 中野地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当圏域の各町内会では季節行事などが多く催され、顔の見える関係づくりを意識した取り組みが活発で、また防災への意識が高い地域が多く、要援護者支援体制づくりや安否確認訓練も積極的に行われています。地域の各種活動団体においては地区別福祉保健計画の推進を行う上で横のつながりもできており、連携したイベント開催や研修会なども行われていますが、自治会・町内会の役員を含め、次世代の地域の担い手不足は顕著に表れている状況です。
また高齢化は他地区同様に進んでおり、認知症や権利擁護に係ること、孤立の問題など、地域の抱えている問題は多岐にわたります。今後もケアプラザを拠点に地区別計画を軸とした協働作業の場を意図的に作り、地域住民の方が課題解決のプロセスから参画できるよう取り組み、自主性を育みながら地域力の向上に努めていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域の増えるニーズに反して、担い手の高齢化が深刻化する配食団体やちよいサポ(おたボラ)、次世代交流サロンなどに、新たなボランティアを繋げるようにケアプラザの事業として、ボランティア養成講座を積極的に開催していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	本三地区の小学校や中学校のフェスティバルなど、たくさんの意見が伺えそうな場でも居場所の在り方や必要性についてリサーチが出来るよう、学校にも協力を求めていく。「子どもの居場所」に賛同する地域の大人達を募り、定期的に検討委員会を開催し、実現に近づけていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域福祉保健計画地区別計画の第4期計画策定に向け、地区支援チーム会議での情報提供、共有を図るとともに、進捗管理等、事務局側の支援をより密に行い、連携した取り組みを行う
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	養護者の介護負担の軽減、情報提供等のため「なかのカフェ 認知症家族のつどい」を開催する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	移動についての困りごと、何があれば解決に向かうのか、そのために地域住民と地域企業が協働できることは何なのかを話し合う会議体を開催する。他地区での実施事例への視察も取り入れられればと思う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

コロナ禍により、予定していた多くの事業が中止または延期となり、年間を通じて計画の変更や調整が必要となった。貸し館を利用している団体も活動を休止せざるを得ない状況となり、地域のつながりの希薄化や担い手のモチベーションが低下する要因となっている。感染が収まらない中での事業展開は計画も立てにくく困難な状況であったが、感染予防に留意しながら出来る支援を継続していくことを職員間で共有しながら進める1年となった。
地域への移動販売の導入支援については、生活支援コーディネーターを中心に区社協や部門間で連携して取組み、地域の見守りや交流の場づくりが徐々に広がっている。また会議体をつくりにくい現状においても、地域の活動者の方への新しいつながり方の提案として、オンラインの積極的な活用についての講座を開催するなどの支援を行っている。

区からのコメント

・地域福祉保健計画(地区別計画)の事務局として、会議への出席や連絡調整に取り組んでいただいています。地域の意向を主体としつつも、引き続き、必要に応じて助言等の支援をお願いします。

・コロナ禍のなかで、地域の活動を続けていくにはどうしたらいいか、研修や講座を行う意味は何か皆で検討し、明確にして取り組んでいます。また、地域や関係機関とも連携し、ICTを活用するなどの工夫も加えながら、見守り活動や関係機関との研修会等を行っています。引き続き、地域の身近な相談機関として地域や関係機関と連携しながら、研修や講座を実施し、取組を推進していただくことを期待しています。

令和2年度中野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談者に対して、アセスメントで把握された解決すべき課題に対応するための最も適切なサービスの組み合わせについて検討し、事業者について利用者本位で選択できるように、同一サービスでも複数ヶ所を紹介するよう努めます。また施設利用に関しては毎月登録団体による抽選会を実施し公平性を担保した取り組みを行います。	個人情報保護については、横浜市の条例を遵守し全職員に研修を行い、職員一人ひとりが高い意識を持って個人情報の取り扱いに努めます。外部への郵送等の作業については複数名での確認を原則とし、ヒヤリハット事例が起きた場合は会議等で共有し、事故防止に取り組みます。
実績	相談者に対して、同一サービスでも複数ヶ所から選択できるように、ホームページや事業所リストなどを用いて対応した。	毎年各部門の会議において、個人情報保護研修を実施し、日頃からの意識向上に努めた。また個人情報にあたる書類等の取扱時は慎重に、ダブルチェックのルールを遵守するよう各職員で取り組んだ。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防・日常生活支援総合事業の目的に沿って住民主体による支援その他の多様なサービスを取り入れていきます。本人に合った適正なサービスの利用促進につなげていきます。他職種部門とも適宜話し合い、委託事業所にも指導助言していきます。	利用者が可能な限り住み慣れた地域に於いて安心して暮らし続ける事ができるよう、適切な保健医療、福祉サービス、インフォーマルサービスが総合的かつ効率的に提供されるように支援します。また、公共施設の事業所として地域に根ざした支援を実践し、地域の皆様から信頼され、必要とされる事業所を目指します。
職員体制	管理者 看護師 1名 (常勤兼務) 主任ケアマネジャー 1名 (常勤兼務) 社会福祉士 2名 (常勤兼務) 予防プランナー 1名 (非常勤)	管理者(常勤兼務) : 1名 常勤専従 : 5名 非常勤専従 : 1名 非常勤兼務 : 1名
契約者数	174名	181名

3 通所系サービス事業

	通所介護	介護予防・第1号・通所介護	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	生活とリハビリの理念の基、寝たきり・閉じこもりを作らない取り組みをします。	生きがいをもち、いつまでも元気に楽しい在宅生活が送れるように支援します。	
実施体制	【実施日数】 週 7 日 【提供時間】 9:40~16:40 【定員】 42名	【実施日数】 週 7 日 【提供時間】 9:40~16:40 【定員】 42名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

<p>利用料金・実費負担</p>	<p>1割負担分【1回あたり】 (要介護1) 665 円 (要介護2) 786 円 (要介護3) 909 円 (要介護4) 1034 円 (要介護5) 1159 円</p> <p>2割負担分【1回あたり】 (要介護1) 1329 円 (要介護2) 1571 円 (要介護3) 1818 円 (要介護4) 2069 円 (要介護5) 2381 円</p> <p>3割負担分【1回あたり】 (要介護1) 1994 円 (要介護2) 2357 円 (要介護3) 2727 円 (要介護4) 3103 円 (要介護5) 3447 円</p> <p>●食費負担 750円【1回】</p> <p>(※以下、加算は1割負担の場合の料金)</p> <p>●入浴加算 54円【1回】 ●サービス体制強化加算Ⅰ(イ) 20円【1回】 ●中重度者ケア体制加算 49円【1回】 ●生活機能向上連携加算 215円【1月】 ※ その他、利用実績に応じて介護職員処遇改善加算(Ⅰ)・介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)が付きます。</p>	<p>1割負担分【1月あたり】 (要支援1) 1775円 (要支援2) 3638円</p> <p>2割負担分【1月あたり】 (要支援1) 3549円 (要支援2) 7275円</p> <p>3割負担分【1月あたり】 (要支援1) 5323円 (要支援2) 10912円</p> <p>●食費負担 750円【1回】</p> <p>(※以下、加算は1割負担の場合の料金)</p> <p>●サービス体制強化加算Ⅰ 78円(要支援1)【1月】 ●サービス体制強化加算Ⅰ 155円(要支援2)【1月】 ●生活機能向上連携加算 215円【1月】</p> <p>※ その他、利用実績に応じて介護職員処遇改善加算(Ⅰ)・介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)が付きます。</p>	
<p>職員体制</p>	<p>● 管理者 1名 ● 生活相談員 4名(介護職員兼務) ● 介護職員 19名 ● 看護職員6名(機能訓練指導員兼務) ● 機能訓練指導員 6名(看護師兼務)</p> <p>※ いずれの職員も第1号通所介護職員と兼務</p>	<p>● 管理者 1名 ● 生活相談員 4名(介護職員兼務) ● 介護職員 19名 ● 看護職員6名(機能訓練指導員兼務) ● 機能訓練指導員 6名(看護師兼務)</p> <p>※ いずれの職員も通所介護職員と兼務</p>	
<p>契約者数等</p>	<p>【延べ利用者数】 10879 名 【契約者数】 96 名</p>		<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和2年度「横浜市中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,404,352		18,404,352	18,853,479	△ 449,127	横浜市より 修繕追加配布、WiFi整備費用
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000	1,600	98,400	
雑入	135,000	0	135,000	112,711	22,289	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	135,000		135,000	109,431	25,569	
その他	0		0	3,280	△ 3,280	
その他	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
収入合計	22,226,852	0	22,226,852	18,967,790	3,259,062	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,545,000	0	11,545,000	11,468,167	76,834	
本俸	7,500,000		7,500,000	6,904,240	595,760	
社会保険料	1,100,000		1,100,000	1,390,595	△ 290,595	
手当計	2,600,000		2,600,000	2,821,770	△ 221,770	
健康診断費	25,000		25,000	20,735	4,265	
勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000	205,813	△ 195,813	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	110,000		110,000	125,014	△ 15,014	
その他	200,000		200,000	0	200,000	
事務費	748,400	0	748,400	1,226,763	△ 478,363	
旅費	10,000		10,000	8,070	1,930	
消耗品費	50,000		50,000	433,004	△ 383,004	
会議随費	0		0	0	0	
印刷製本費	100,000		100,000	29,040	70,960	
通信費	200,000		200,000	183,989	16,011	
使用料及び賃借料	158,400	0	158,400	123,967	34,433	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,400		8,400	8,400	0	
その他	150,000		150,000	115,567	34,433	
備品購入費	50,000		50,000	31,020	18,980	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	59,280	720	
職員等研修費	10,000		10,000	15,000	△ 5,000	
振込手数料	10,000		10,000	2,723	7,277	
リース料	0		0	0	0	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	50,000		50,000	0	50,000	
その他	50,000		50,000	340,670	△ 290,670	
事業費	192,000	0	192,000	21,060	170,940	
運営協議会経費	42,000		42,000	9,662	32,338	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	150,000		150,000	6,814	143,186	
その他			0	4,584	△ 4,584	
管理費	4,717,452	0	4,717,452	4,074,112	643,340	
光熱水費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
清掃費	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
機械警備費	70,000		70,000		70,000	
設備保全費	1,047,452	0	1,047,452	0	1,047,452	
空調衛生設備保守	250,000		250,000		250,000	
消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
電気設備保守	120,000		120,000		120,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	527,452		527,452		527,452	
共益費	0		0		0	
その他			0	4,074,112	△ 4,074,112	
修繕費	474,000		474,000	806,428	△ 332,428	予算：指定額
公租公課	1,000,000	0	1,000,000	1,150,000	△ 150,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	18,676,852	0	18,676,852	18,746,530	△ 69,678	
差引	3,550,000	0	3,550,000	221,261	3,328,740	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	1,600	98,400	
自主事業費 支出	150,000	0	150,000	6,814	143,186	
自主事業 収支	△ 50,000	0	△ 50,000	△ 5,214	△ 44,786	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	135,000	0	135,000	109,431	25,569	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	8,400	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	126,600	0	126,600	101,031	25,569	

*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,722,963		29,722,963	29,722,963	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	5,000		5,000	1,500	3,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	5,000		0	0	0	
雑入	50,000	0	50,000	2,280	47,720	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	50,000		50,000	2,280	47,720	
その他	0		0	0	0	
収入合計	35,731,963	0	35,731,963	35,675,743	56,220	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,645,000	0	30,645,000	34,395,051	△ 3,750,051	
本俸	15,500,000		15,500,000	16,827,000	△ 1,327,000	
社会保険料	3,700,000		3,700,000	4,538,500	△ 838,500	
手当計	10,300,000		10,300,000	11,875,125	△ 1,575,125	
健康診断費	20,000		20,000	22,008	△ 2,008	
勤労者福祉共済掛金	25,000		25,000	572,937	△ 547,937	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000	559,481	△ 59,481	
その他	600,000		600,000	0	600,000	
事務費	1,235,000	0	1,235,000	970,998	264,002	
旅費	20,000		20,000	16,350	3,650	
消耗品費	100,000		100,000	439,792	△ 339,792	
会議滞在費	0		0	0	0	
印刷製本費	30,000		30,000	0	30,000	
通信費	250,000		250,000	288,734	△ 38,734	
使用料及び賃借料	30,000	0	30,000	30,720	△ 720	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	30,000		30,000	30,720	△ 720	
備品購入費	100,000		100,000	95,370	4,630	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	59,280	720	
職員等研修費	30,000		30,000	12,500	17,500	
振込手数料	5,000		5,000	23,352	△ 18,352	
リース料	0		0	0	0	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	10,000		10,000	0	10,000	
その他	600,000		600,000	4,900	595,100	
事業費	1,123,000	0	1,123,000	261,368	861,632	
協力医	630,000		630,000	105,000	525,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	30,000		30,000	70,935	△ 40,935	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	84,733	69,267	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	700	308,300	予算：指定額
その他	0		0	0	0	
管理費	2,602,963	0	2,602,963	1,082,981	1,519,982	
光熱水費	600,000		600,000	600,000	0	
清掃費	450,000		450,000	0	450,000	
機械警備費	20,000		20,000	0	20,000	
設備保全費	232,000	0	232,000	0	232,000	
空調衛生設備保守	60,000		60,000	0	60,000	
消防設備保守	30,000		30,000	0	30,000	
電気設備保守	30,000		30,000	0	30,000	
害虫駆除清掃保守	12,000		12,000	0	12,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	100,000		100,000	0	100,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	1,300,963		1,300,963	1,082,981	217,982	
修繕費	126,000		126,000	121,556	4,444	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	35,731,963	0	35,731,963	36,831,954	△ 1,099,991	
差引	0	0	0	△ 1,156,211	1,156,211	

自主事業費 収入	10,000	0	10,000	1,500	8,500	
自主事業費 支出	493,000	0	493,000	156,368	336,632	
自主事業 収支	△ 483,000	0	△ 483,000	△ 154,868	△ 328,132	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 中野地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,000	5,398	-398	6,000	5,980	20	35,000	44,385	-9,385	90,000	86,624	3,376	3,000	5,378	-2,378
	その他	0	0	0	370	605	-235	0	0	0	12,000	10,449	1,551	900	754	146
	事業・負担金収入			0	370	605	-235			0	12,000	10,449	1,551	900	754	146
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	収入合計(A)	5,000	5,398	-398	6,370	6,585	-215	35,000	44,385	-9,385	102,000	97,073	4,927	3,900	6,132	-2,232
支出	人件費			0	5,000	1,987	3,013	30,000	34,738	-4,738	82,000	80,652	1,348			0
	事務費			0			0	2,000	2,391	-391	12,000	13,473	-1,473			0
	事業費			0			0	1,000	951	49	20,000	18,259	1,741			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	5,000	5,992	-992	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	5,000	5,992	-992			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0	
	支出合計(B)	5,000	5,992	-992	5,000	1,987	3,013	33,000	38,080	-5,080	114,000	112,384	1,616	0	0	0
	収支 (A) - (B)	0	-594	594	1,370	4,598	-3,228	2,000	6,305	-4,305	-12,000	-15,311	3,311	3,900	6,132	-2,232

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	おたすけボラ・中野	H25年～	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・地域の高齢者・障がい者の生活サポートを目的としたボランティアグループ活動。運営・活動に関して円滑に進むよう、ケアプラザが会議の開催を含め、活動に関わる事務局を担っている。 ・運営会議の開催 ・スキルアップ支援 ・担い手の発掘・育成 ・支えあう地域づくり	5:地域		・栄区内で中野地域ケアプラザに隣接の町内（元大橋・若竹町・中野町・鍛冶ヶ谷・上郷町の一部が中心） ・運営会議の回数：年6回（4・6・8・10・12・2月）※4月の会議はコロナで中止	4	56
2	お役立ちNEWS	R2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	毎年依頼され実施してきた本郷第三地区の民生委員に向けた勉強会が、新型コロナ蔓延抑制のため、会議すらできない状況になり、今年度中に勉強会の開催が困難と判断し、書面にて情報提供を実施。	7:その他		コロナ禍により会議や活動が休止してしまった民生委員向けに、紙面を通しての情報提供と、最後にアンケートを実施して、地域情報の収集を行った。4月末～6月末までに、10回のニュースレターを個別に配	10	190
3	「なかのカフェ」認知症介護者のつどい	R2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護の悩みを同じ境遇の人と話し合うことで、介護者の孤立感や身体的・精神的負担の軽減を目的とする。同時に認知症の方、介護者を支える地域づくりを目指す。	5:地域		内容：認知症の人と家族の会世話人がアドバイザーとして進行。意見交換など行う。 実施回数：奇数月（7.9.11.1.3月） ※7月、1月はコロナの為中止。	3	25
4	ふれあいの会	H24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域住民の交流の場の提供 ・介護予防、閉じこもり防止 ・ボランティア活動の場の提供 地域の交流の場として、茶話会を中心にボランティアグループの発表の場としてや、ボランティア活動の導入の場として機能している。また、包括の介護予防の啓発、取り組みへの導入としても機能している。	1:高齢者	2:	・栄区在住者対象 ・会場：中野ケアプラザ（多目的ルーム） ・回数：概ね22回（毎月2回程度開催） ※今年度は7月から開催再開	11	155
5	「介護保険知ってトクする勉強会」	R2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	新型コロナ蔓延抑制の為中止されていた定例会が再開したことで、民生委員に向けた勉強会も再開させた。高齢社会により介護との関わりが増える中、社会保険制度である介護保険についての勉強会を実施。	1:高齢者		内容：社会保険制度である介護保険制度を知り上手に活用していくことで、介護になっても住み慣れた地域で自分らしい生活を送ることを目指す。	1	18
6	高齢者虐待防止出前講座	R2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者虐待等の情報が集まる可能性がある民生委員に高齢者虐待防止の普及・啓発を実施。	5:地域		・栄区7地区の民生委員児童委員協議会対象 ・各定例会にて出前講座を実施。 ※10月から順次定例会にて実施	6	120

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	権利擁護相談会	R2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の権利擁護事業として、身近に相談できる無料個別相談会を開催。 ・ケアプラザが身近な相談窓口である事の周知 ・地域住民のニーズ把握	5:地域		本区在住者対象 ・各ケアプラザにて無料の権利擁護相談会を実施。神奈川県司法書士会横浜西支部(司法書士)コスモス成年後見サポートセンター(行政書士)の協力により相談員派遣。	5	26
8	介護者のつどい「みんなのカフェ」	R2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の介護負担軽減をするためピュアカウンセリングの場、介護の知識等を得る場として「介護者のつどい」を開催していますが、今回は音楽療法を取り入れて当事者や介護者も楽しめて介護予防も出来る	5:地域		・地域住民対象 ・場所:中野地域ケアプラザ多目的ホール ・講師:音楽療法士 高橋亮太郎氏 ・後半30分はカフェタイム	1	15
9	おやこのひろば	H24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の子育て活性化 ・親子の交流の場の提供 おやこCLUBチューリップとの共催により、地域の子育て中の親子を対象にケアプラザを会場として交流の場を提供。様々なシクリーションを通して親子同士の親睦を図る場をつくっている。	3:養育者及び乳幼児		・概ね栄区在住者対象 ・会場:中野ケアプラザ(多目的ルーム) ・回数:年4回(5・7・10・2月) ※今年度は、10月・2月のみ開催	2	37
10	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H31年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・横浜市介護支援ボランティアポイント事業「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を栄区内ケアプラザ6館で協力し、隔月輪番制で実施している。区内で活動しているボランティアの方が参加しやすい仕組みとなっており、この事業をきっかけに新しい活動者の発掘にも繋がって	1:高齢者		・栄区在住者対象 ・会場:野七里ケアプラザ ・回数:各ケアプラザで年1回 ※コロナの影響でR2年度7月予定していた中野ケアプラザ会場での開催は中止。3月開催の野七里ケアプラザと共催で実施。	1	7
11	ボランティアさんと繋がろう企画	R2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・コロナ禍で、活動を1年以上自粛しているボランティアさんと、会えなくてもコミュニケーションをとれる手段として、企画。部門間で協力して作成した手作りカードにメッセージを添えて贈り、ボランティアの方にも近況等を返信して頂く機会とした。	5:地域		対象:中野ケアプラザを中心に活動している 地域のボランティア(団体・個人) 共催:生活支援、通所介護	1	45
12	オンライン講座	R2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	コロナ禍で集合での会議等が出来なくなっている状態から、オンラインを活用して会議を開催したり、活動者同士が繋がりを持てるようにするためのオンラインの講座を数回に分けて開催した。その後2回のオンライン地域ケア会議開催につなげた。	5:地域		対象:民生委員、地域住民 回数:ZOOM講座3回、LINE講座2回、スマホ講座1回	6	69